

2. 路面工施工巾の設計計上区分

単位：cm

設計 交通量 区分	L 交通	A 交通	B 交通	C 交通	
歩道 有無 切盛区分	密粒度 As 5 粒調砕石15	密粒度 As 5 As 安定処理 6	密粒度 As 5 As 安定処理 8	密粒度 As 5 粗粒度 As 7 As 安定処理10	
歩道有 (切土部)					<p style="text-align: center;">基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 均しコンクリートが一層舗装厚の5割を越えない時は施工巾を変更しない。 2. 下層路盤のはみ出しは最低250。 3. 粒調路盤上のAs合材舗設に要する型枠巾は100。 4. As合材上のAs合材舗設に要する型枠巾は50。 5. 盛土区間の路側路盤材は勾配1:1とする。 6. 歩道設置区間における粒調路盤巾は歩車道境界ブロックの均しコンクリート巾を確保する。 7. 歩道設置しない切土区間については通常路側側溝があるので定型化しない。 8. 図はフラット方式だが、マウントアップ方式もこれに準ずる。
歩道有 (盛土部)					
歩道無 (盛土部)					
歩道 (盛土部)					